

概要版 - 住民説明会（阿寒町 - 2003年秋）

阿寒町 回数5回 参加者231名

H15/9/23 10:00	橋南センター	参加者：33名	H15/9/23 14:00	徹別多目的センター	参加者：24名
H15/9/24 14:00	消防阿寒湖支署	参加者：18名	H15/9/24 19:00	阿寒町公民館	参加者：53名
H15/10/6 11:00	阿寒高校	参加者：103名			

主な質問・意見	主な説明内容
<u>新市建設計画のこと</u> 質疑 新市建設計画は、今まで各市町村が努力して行ってきた施策がそのまま引き継がれているだけではないのか。 合併後10年間の財政計画が示されているが、新市になったら道路舗装率や下水道普及率を10年後に何%までにすると言った答えが示されていない。財政計画で具体的な数値を示しているのならば、この辺をはっきりさせることができないのか。	事務局 合併することによって、劇的に今までなかつたことが付け加えられるわけではない。今まで各市町村で取り組んできた事業を確実に継承して施策を進めて行き、その中から魅力ある取組みが見つかれば新たに取り入れて行きたい。 合併協議会では具体的な数値を詰めるまでの作業には至っていない。この後、担当部局による具体的な整備計画が順次作られていくものと考えている。
質疑 現在の6市町村の取り組みを継承していくのはわかるが、それでは合併した時に何か魅力があるのか教えて欲しい。	事務局 何をもって魅力とするかは難しいところであるが、具体的にいくつか例を挙げると「農業の振興」では、「乳牛資質の向上対策の推進」というものがあり、乳質改善の奨励を行うこととしている。これは、現在鶴居村で行っている良質な牛乳の生産者に補助金を出す制度だが、合併後は新市全域に広げていきたい。あるいは「鉱工業の振興」の中に「工業支援・研究開発関連施設の整備・機能強化」があり、釧路工業技術センターの運営を行なうとしている。これは今まで釧路市が取り組んできたことであるが、合併後は新市になった6市町村の中で同じ悩みを持った方が大変使いやすくなる。また、「商業・流通業の振興」では、「各種融資制度・助成制度の拡充」があげられているが、釧路市で行なっている大変充実した融資制度などを、新市となった6市町村で使うことが出来ることとなる。また、観光等の周遊ルートについても、宿泊施設を持っている町、それから今まで宿泊施設を持っていないがために、どちらかと言うと観光周遊ルートの施設整備にそれほど積極的ではなかった町があったとしても、新市になった場合には、それらを含めて一体的に整備を進めることができる。個々の文面では読みにくいかもしれないが、6市町村が合併することで秘められた発展への可能性はたくさんあると考えている。
質疑 概要版の12ページの地域医療プロジェクトは市立病院の機能だけが充実するのか。 概要版の14ページの財政計画の歳出にある人件費は類似団体の数値で11年後以降は参考数値か。	事務局 核となる施設の整備を図る意味で、光ファイバー網やヘリポート施設を活用して医療体制のネットワークを築いていきたい。 職員数は適正化計画で具体的に決めていく。平成36年度の職員数は暫定的に用了いた数字である。物件費等は類似団体の数値を使用したものとなっている。

(注) 住民説明会での主な質問や意見等を事務局で要約したものです。

概要版 - 住民説明会（阿寒町 - 2003年秋）

主な質問・意見	主な説明内容
質疑 生涯学習施設の整備をどう考えているか。	町 今の阿寒町に新たに作る考えはない。既存の施設を活用していきたい。
質疑 阿寒町には他の市町村に比べて、町の歴史を展示する施設がないが、展示場所は必要ではないのか。	町 新市になった場合に、全体的なバランスを考えて計画を練っていくこととなる。総合計画に位置づけていくことになるが、それぞれ市町村の文化・伝統を生かすよう位置づけていくことになる。
質疑 財政計画は、合併特例債など合併に際する支援を全て受けた計画となっているのか。	事務局 合併支援策を最大限に活用してこの計画を作成している。
質疑 交付税の額が増えているがなぜか。	事務局 特例債を活用することにより、元利償還分の交付税が増えるためである。
質疑 農業委員の定数が80名から15名になると書かれているが、当地域に何人が割り振られるのか。また不利益を生じないか不安。	事務局 財政計画で示した定数については、仮の数字であり、今後定数は協議していく。
質疑 財政計画の繰入金で、基金のない阿寒町は支障はないのか。	事務局 各市町村から持ち寄った基金を皆で使うことになるので心配はない。
質疑 基金がないから「面倒見きれない」という対応があるのではないかと不安である。	町長 基金はないが、国立公園などの資源がある。これは基金に変わる有効な資源であると考えている。
質疑 各種基金を持っている市町村では、合併までの2年間でそれらの基金を使って色々な事業を行ったり、あるいは住民に全て還元しようという考えがあると伝え聞くが、合併までの各市町村の各種基金の取り扱いについてはどのようにになっているのか。	事務局 各種基金の取扱いについては、全体協議会の中ではまだ議論が進んでいない。ただ、原則としては各種基金を含む財産は新市に持ち寄ることとしている。

(注) 住民説明会での主な質問や意見等を事務局で要約したものです。

概要版 - 住民説明会（阿寒町 - 2003年秋）

主な質問・意見	主な説明内容
質疑 このような財政計画を提示すると言うことは、それなりの予算を使うという前提で計算をしていると思うので、道路の舗装率、下水道の普及率など、はっきりした数値は無理としても、大まかな数字ぐらいは示して欲しい。	町長 具体的な数値については、この計画が各市町村の現在の総合計画を積み上げたものであるから、それを参照していただきたい。
意見 日本一広いまちなのに類似団体を使うべきでない。類似団体の数値は歳入では使わず歳出において使っている。合併効果を強調する意図が見える。	
意見 経費削減の効果だけでは、合併は受け入れがたい。	
意見 概要版の3~11ページの表中で再掲が多いのではないか。	
住民サービスや負担に関すること	
質疑 字名・町名については、全て名称が決まっているのか。	事務局 今回概要版でお示ししたのは、町名表示の原則であり、個別の事案についてはこれから協議する。
質疑 水道・下水道などの調整方針が具体的に何年後と示しているものもあるが、何年後にどうするかが明確でないものが多い。	事務局 明示できるものについては明示している。今後事務担当レベルで具体的に打ち合わせていきたい。
質疑 「市町村道の認定基準」で書かれている意味はどういうことか。	事務局 各市町で大きな差はないが、市町村道の認定基準については釧路市、白糠町の制度に基づくこととした。

(注) 住民説明会での主な質問や意見等を事務局で要約したものです。

概要版 - 住民説明会（阿寒町 - 2003年秋）

主な質問・意見	主な説明内容
質疑 入札制度では、地方の業者と都市部の業者では制度内容の見直しの範疇に入らないぐらいに格差がある業種があると思う。地域の商圏を考えるとかなりの問題になると思うが、このことについてもしっかりと明示されるべきではないか。	事務局 入札の方式を一部変更するといったことを視野に入れているが、地域振興と言うことから今までの工事発注の経過等を尊重しながら、検討を行っている。
質疑 町内業者の保護・育成に関して、例えば事務用品などの納入について、ある程度地元業者に便宜を図るなどの対策はないのか。	事務局 地域振興を基本に地元業者を大切にしたいという考え方と、公正な行政執行とは相反する面もあるが、その辺については、情報公開等も含めて住民に理解していただけるような工夫を考えていく。 町長 地元業者の保護・育成は大切なことだが、時代の流れとしてある程度の小規模業者が淘汰されるのは仕方がないことだと思う。
質疑 地元業者には土木業者も多くあるが、厳しい財政事情にあっても、これらの業種の生活を守るために配慮がされていると受け止めてよいのか。	町長 公共事業費は間違なく減少する。これは合併するかしないかに関わらず、今後、土木業者は厳しくなるだろう。これを行政の力で何とかして欲しいということだが、行政にも限度がある。
質疑 地域の衰退、過疎化が進むのは避けられないと思うが、合併することで釧路市も引き倒されてしまい、今釧路市から受けている高度医療や文化的なサービス、商業的なサービスまでもが受けられなくなる恐れがあると思う。そうであれば、議員を減らしたり、享受できるサービスをどこまで我慢すれば阿寒町として単独でやっていけるのか示してもらって、その結果、阿寒町で多少不便な生活することになっても、とりあえず釧路市に行けば高度医療も商業サービスも受けられるということであれば、ここに踏み止まっていられる。町には単独で生き残るための方策を早く示してもらい、協議会には合併した場合に低下するサービスをより具体的に示して欲しい。	町長 阿寒町として単独で生き残れるシミュレーションは現在作成中であり、近々皆さんに提示したい。

(注) 住民説明会での主な質問や意見等を事務局で要約したものです。

概要版 - 住民説明会（阿寒町 - 2003年秋）

主な質問・意見	主な説明内容
<p>行政組織・機構のこと</p> <p>質疑 新しい首長は合併後はすぐ選挙で決める事になるのか。</p> <p>質疑 民意を反映する場として地域審議会・地域自治組織などを新市建設計画に当然組み込んでいくべきではないか。</p> <p>質疑 教育長など特別職の合併後の待遇についてどうなるのか。</p>	<p>事務局 50日以内に選挙を行うこととなる。</p> <p>事務局 地域審議会・地域自治組織を作ることは可能であるが、積極的には検討していない。民意の反映の方法として議会の存在があり、在任特例後は選挙区を設ける事などが検討されている。</p> <p>事務局 2年間の在任特例を受けられるのは議員だけで、特別職については原則として合併時に退任していくことになる。</p>
<p>議会のこと</p> <p>質疑 町民感情として議員の報酬が2~3倍になるのはおかしい。議員だけは特例扱いか。</p> <p>質疑 概要版の33ページの110の町の計画が新市に引き継がれるなら議員は108名も必要ないのではないか。</p> <p>質疑 周辺の人口は減っている。田舎の意見をどうやって反映させるのか。また、議員の選出方法はどのようになるのか。</p> <p>質疑 議員の定数で、在任特例後は定数38人となり選挙区を設けることとなっているが、例えば阿寒町選挙区に割り当てる議員の数は都市部よりも少なくなると思われ、そうなると議員数の多い地区</p>	<p>事務局 同じ市の議員で報酬が異なるのはおかしい、あるいは民意の反映のためには必要な経費といった議論が小委員会で行われている。</p> <p>事務局 新市における総合計画は平成19年度までに策定することとなる。その間108名の議員で新総合計画を作ることになる。</p> <p>事務局 議員数108名による在任特例を利用するとともに、2年後の選挙区制度については、旧市町村単位、新市をいくつかに区分といった案を検討中である。また、旧役場に（仮称）総合行政センターを設置するなど地域の声を反映させていきたい。</p> <p>事務局 選挙区を設けることは決めたが、合併2年後の選挙区が具体的にどうなるかはまだ提示されていない。現時点では2つの案に絞られている。1つは旧市町村単位で選挙区を設け、人口比で定員を割り当てるという案と、もう1つは、例えば阿寒町と鶴居村そして釧路市の比較的北の部分を分割した地区を</p>

(注) 住民説明会での主な質問や意見等を事務局で要約したものです。

概要版 - 住民説明会（阿寒町 - 2003年秋）

主な質問・意見	主な説明内容
<p>の意見が通りやすくなり、地方部の意見が反映されにくくなる恐れがあると思う。そうしたことがないように、地方の選挙区に議員数を割増すなど、合併前に議員数や選挙区がどうなるのかはっきり示すべきではないか。</p> <p>意見 議員の選出は顔なじみのない人を選ぶことになる。田舎のことが分かる人かどうか不安。合併するとよいとは思うが、田舎がはずされないか懸念する。十分考えて欲しい。</p>	足して、一定の人口規模を形成し、その選挙区に7～8名を割り当てるこによって、民意が反映されやすくなるのではないかという案がある。どちらの案が最善なのか、現在議論を重ねているところである。
<p>合併の判断に関するこ</p> <p>質疑 町の説明会でも要望するが、阿寒町の是非の判断は最終的に住民投票で決めるのか、それともアンケートになるのか。</p> <p>質疑 6市町村で1市町村でも抜けたらどうなるのか。</p> <p>質疑 11月にアンケートを実施するが、合併したいが多数を占めた場合は、最終的に議会で決めるのか。</p> <p>質疑 12月までに合併の結論を出すことになるが、それまでに合併協議会からこの概要版以外に新たな判断材料となる資料を出す予定はあるのか。</p>	<p>町長 住民投票も視野にはあるが、設問をしっかりしてアンケートをする気持ちは変わらない。</p> <p>事務局 新たな枠組みでそれぞれの市町村議会の承認を得て、新たな協議会を作ることになる。また、スケジュール的には今まで作ってきた資料等を用いて期限内に間に合うと考えている。</p> <p>町 7日から阿寒町独自の住民説明会を開催する。アンケートの結果と合わせて、12月の議会に町長が協議することになる。</p> <p>事務局 合併の判断時期までに示すのは難しい。</p> <p>町長 合併協議会からはこの概要版の他に資料を出す予定はない。町としては、独自に生き残るための資料を作成中である。近々皆様にご提示し、それをもって改めてこのような説明会を開催したい。そして、これらの資料を見比べていただいた上で、11月頃には住民アンケート調査を行い最終的な判断をした</p>

(注) 住民説明会での主な質問や意見等を事務局で要約したものです。

概要版 - 住民説明会（阿寒町 - 2003年秋）

主な質問・意見	主な説明内容
<p>質疑 阿寒という地名、国立公園という大きな財産が、財源困窮を理由に中央政府の安易な合併政策に飛びつくことにより釧路市に飲み込まれていくのはいかがなものか。概要版に書かれている内容は確かにすばらしいと思うが、これで本当に6市町村の合併がうまくいく、合併後数年で財政が黒字化していくとは考えられない。もう少し我々にもわかりやすい資料を提示してもらいたい。</p>	<p>いと思っている。</p> <p>事務局 概要版以外の資料提供は考えていないが、ご質問があればお答えしていきたい。</p>
<p>質疑 合併によって阿寒町は過疎化が進行し、生活しにくくなるのではないかと言うことが一番の関心事。今の説明では網羅的で、何でも振興・発展するように受け止められるが、私はそうはないと思う。このような説明会をするなら、住民から広く要望を聞いた上で、その要望に応えて納得してもらうといった形で行うべきで、今の説明では住民と共に良い案を作り出すといった姿勢に欠けているのではないか。</p> <p>合併することで周辺部の過疎化に歯止めがかかり発展することはっきり言えるのか。過疎化が進み、生活しにくくなるのに何故合併するのか疑問だ。</p>	<p>事務局 説明の中で皆さんの意見を受け付けないといったように受けとられたのなら、それは本意ではない。事務局としては与えられた範囲内で仕事をしており、今後も皆さんからいただいた意見や質問には出来るだけお答えしていきたいと考えている。</p> <p>過疎化については、既に日本の全体人口の減少が始まろうとしており、合併するしないに関わらず人口の減少は進み、釧路管内でも中期的には人口の減少が予想される。そういう意味で、人口の減少が過疎であると言う定義とするのならば、釧路地域全体で過疎化が始まっている。そういう中で、より豊かな生活をしていくためにはどういう方法がよいのかという検討の1つの素材の中に合併があると思う。合併することで地域の魅力を引き出し、他の地域と地域間競争をする中で、更に魅力を見出すことで、人口減少に少しでも歯止めがかかれば喜ばしいことだと思う。また、この6市町村で、中心部に人口が集中することによる過疎化が心配であるとするならば、この計画の中で地域の振興を柱の1つとして考えているので、そのようなことがないような施策を盛り込んでいる。</p> <p>町長 合併すると中心部に集中するのではないかという発想をお持ちだが、これからは逆転の発想も必要である。合併によって、中心部から地方へ住民を誘致する。また国立公園が2つあるまちは全国にないという利点を活かし、交流人口をもっと増やし、新しい産業を作っていくという構えを持つべきだと思う。もっと地域の魅力を発信して、地方にもっと人を呼び込むことが必要であり、そのためにはある程度大きなスケールメリットが必要だと思っている。</p>

(注) 住民説明会での主な質問や意見等を事務局で要約したものです。

概要版 - 住民説明会（阿寒町 - 2003年秋）

主な質問・意見	主な説明内容
<p>その他</p> <p>質疑</p> <p>この説明会には、合併協議会の会長である伊東市長が出席すべきではないのか。</p> <p>阿寒町の開催回数や会場ごとの対象地区についても疑問をもっている。</p> <p>国に対して合併問題に関してどのような要望等を行っているのか。</p>	<p>事務局</p> <p>会長は伊東市長、副会長は5町村長だが、説明会は住民の声を聞くために行うもので、会長、副会長という責務を負い、それぞれの市町村長が責任を持ってお聞きする場ということで判断している。</p> <p>市長会、町村会等で申し入れを行っている。</p> <p>町長</p> <p>会長でなければいけないということではない。町長として聞いたことは他の市町村長に伝えいく。</p> <p>町</p> <p>広報車での周知をしている他、会場までの送迎バスの手配等も行い、参加しやすいよう努めている。</p>